

テクニック 誰も知らないこんな使い方、すべて見せます。

裏ワザ30連発!

ICQ 99a



ICQ 入手先 : <http://www.icq.com/>

ICQ 99aは本誌付録のCD-ROMには収録されていません。上記URLにアクセスして、トップページの「Download ICQ」をクリックし、あとは指示に従ってダウンロードしてください。3.94Mバイトあるので、ISDNの64K接続なら約10分程度かかります。

手軽なコミュニケーションツールとして人気のICQがバージョンアップした。最新版のICQ 99a(執筆時現在のバージョンはBeta v2.13 Build #1700)は、送信メッセージを表示するフォントの種類やサイズ、色の変更、ボイスメッセージやグリーティングカードの送信、登録ユーザーのグループ化などの機能が新たに加わり、今までにも増して便利で楽しいツールになった。インターネットに接続している友人や知人とメッセージを交換できれば十分と言う人もいるかもしれない。だが、ここで紹介するワザをマスターすれば、今まで知らなかったICQの新しい魅力を再確認できること間違いなしだ。 藪 暁彦

裏ワザ

メッセージを日本語で表示せよ!

さまざまな新機能が加わった新バージョン99aのインストールも無事終わった。さっそくメッセージを送ってみようと思えば日本語を入力してみたら文字化けだらけ。これじゃあ使えない物にならない……。と、あきらめるのはまだ早い。ICQで日本語を表示するためには、日本語フォントを設定しなければならないのだ。

フォントを設定するには、メッセージ送信ウィンドウに並ぶ3つのボタンのうち、左側の「Font」ボタンをクリックする。表示された「フォントの指定」ダイアログで「MSPゴシック」などの日本語フォントを指定すればいい。ただし、フォント名の頭にアットマーク(@)

が付いているフォントは縦書き用だ。これを選ぶと文字が横に寝てしまうので注意しよう。必要に応じてスタイルとサイズも指定し、「OK」ボタンをクリックすれば設定完了だ。これで送信メッセージだけでなく、受信メッセージも日本語で表示できるようになる。

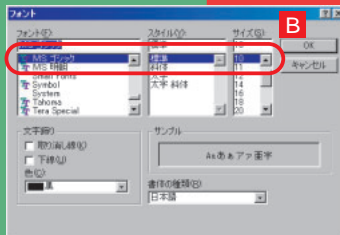
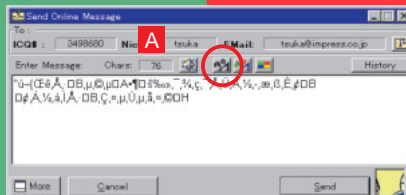


illustration: NANKIN

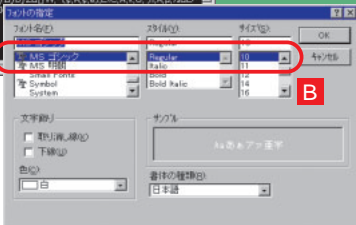
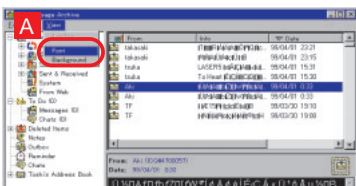
裏ワザ

「Message Archive」を日本語で表示せよ!

裏ワザ1の方法で日本語フォントを設定しても、これまでにやり取りが保存

されている「Message Archive」(Advanced Modeでしか利用できない)の文字化けは直らない。しかし、ここもちょっとしたワザを使えばメッセージを日本語で表示させられる。まず「Advanced Mode」になっていることを確認して、「ICQ」ボタンをクリックしてメニューを開き、「Message Archive」を選択する。

開いた「ICQ Message Archive」ウィンドウの「View」メニューから「Font」を選ぶ。裏ワザ1と同じ「フォントの指定」ダイアログが表示されるので、同じ手順で「フォント名」、「スタイル」、「サイズ」を設定する。「OK」ボタンをクリックすれば設定完了だ。これで、メッセージのログも日本語で表示される。



裏ワザ

3

「Message Archive」のメッセージ一覧や コンタクトリストを日本語化せよ!



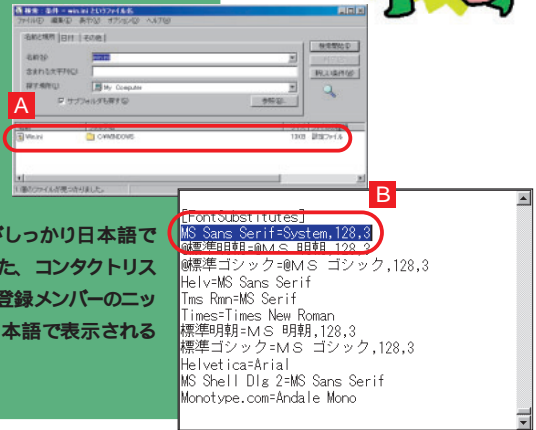
裏ワザ1と裏ワザ2の方法でも解消されない文字化けがある。「Message Archive」の「Message Dialog」や「Received」などの一覧表示は相変わらず文字化けしたままで、ここで紹介するワザを使わないかぎりこの文字化けはなくなる。ただし、このワザはウィンドウズの起動時に読み込まれる「Win.ini」(通常は起動ドライブの「Windows」フォルダーに保存されている)という重要なファイルを書き替えなければならない。不用意に変更すると、最悪の場合にはウィ

ンドウズが起動しなくなる可能性がある。ファイルを書き替える前に、必ずバックアップを取っておこう。

まず、ウィンドウズの「スタート」メニュー「検索」「ファイルやフォルダ」を選択する。開いたウィンドウの「名前」の欄に「win.ini」と入力して「検索開始」ボタンをクリックする。Win.iniが見ついたら、メモ帳やふだん使っているテキストエディターでファイルを開く。ファイル中に「FontSubstitutes」という項目がある。ここに次の1行を追加する。

MS Sans Serif=System,128,3

Win.iniを書き替えたら保存して、ウィンドウズを再起動する。これでMessage Archiveのメッセージ一覧がしっかり日本語で表示される。また、コンタクトリストに表示される登録メンバーのニックネームも、日本語で表示されるようになる。



裏ワザ

4

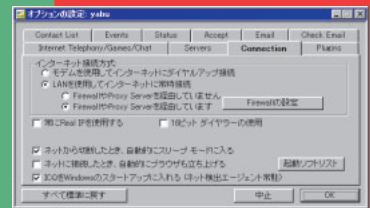
メニューを日本語化せよ!

多くの日本人にとって英語版のアプリケーションはツライ。メニューやダイアログが英語のせい、いまいち操作がわかりづらいのだ。それはICQでも同じこと。ICQ 99aを十二分に使いこなそうと思ったらこのワザだ。ICQのメニューを日本語化してしまう「P&C版ICQ99a日本語化パッチ

版」を使うのだ。右下URLからこの日本語化パッチをダウンロードして展開し、復元したファイル「icq99pac_alpha」をICQがインストールされているフォルダーにコピーして(たとえば「Program Files」「Icq」)実行する。これだけで、ICQのメニューやダイアログの大半が日本語表示に変わる。

注意したいのは、これがまだアルファ版だということ。もしこれが原因でトラブルが起ころても、ICQを開発したICQ社のサポートは受けられない。

P&C版ICQ99a日本語化パッチ 版入手先
URL <http://www.atw.ne.jp/pockets/cyber/icq/patch.html>



裏ワザ

5

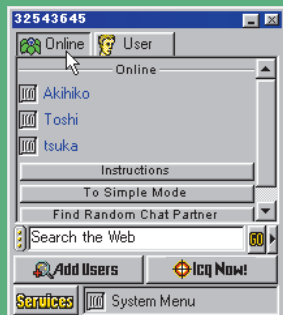
コンタクトリストをカスタマイズせよ!

ICQに登録するのはニックネームだから、登録しすぎると誰が誰かわからなくなってくる。こんなときに便利なワザを紹介しよう。

Advanced Modeにするとコンタクトリストの上部に2つのタブが表示される。左側のタブが「All」のときはすべてのメンバーが表示されるが、「All」タブをクリックすると、接続中のメンバーだけが表示される。

ICQ99aの新機能に登録ユーザーのグループ化があり、最初から「Family」などの4つのグループが設けられている。「User」タブをクリックすると、表示が「Group」に変わり、コンタクトリストにはこの4つ

のグループ名が表示される。グループを変更するには、ユーザーのニックネームをクリックして、「Move To Group」を選択。サブメニューから移動先のグループを選べばよい。これを利用すれば、誰からのメッセージなのかかわかりやすくなる。



裏ワザ

6

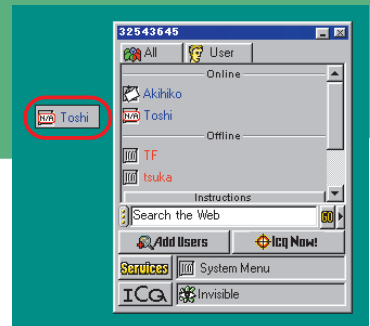
フローティングを利用せよ!

コンタクトリストにたくさんのメンバーを登録しても、頻繁にメッセージのやり取りをする相手はごく少数だろう。とくに仲の良い相手には、ここで紹介する「フローティング」を作ってみよう。

フローティングの作り方は簡単だ。コンタクトリストからデスクトップに、メンバーをドラッグするだけでいい。フローティングをダブルクリックするだけで、そのメンバー宛てのメッセージ送信ウィンドウが開くのだ。これは、コ

ンタクトリストが最小化されているときも有効だ。

ICQを終了するとフローティングも消えるが、再度起動すれば、フローティングもまた現れる。ただし、このフローティングはごみ箱にドラッグしても削除できない。削除するには、作ったときとお逆に、コンタクトリストにドラッグすればいい。



裏ワザ 7

ICQ番号を使いわけろ!

新バージョンをインストールしたときに新しいICQ番号を取得したり、2台目のマシン用のICQ番号を取得したりと、1人で複数のICQ番号を持っているユーザーも多いだろう。実はICQには、複数のICQ番号を登録できるのだ。いくつもICQ番号を持っていたら、1台のマシンにすべて

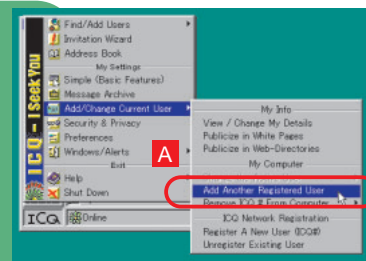
のICQ番号を登録しておくといい。仕事用とプライベート用を使い分けるなど、何かと便利だ。

「ICQ」ボタンをクリックしてメニューを開き、「Add/Change Current User」「Add Another Registered User」を選ぶ。するとICQのインストール直後と同じように、ICQ登録ウィザ

ードが立ち上がる。この3項目の画面で、登録したいICQ番号とパスワードを入力すればよい。その後、ICQサーバーに接続し入力したデータに間違いがなければ追加登録が認められる。

登録後、「ICQ」ボタンをクリックしてメニューを開き、「Add/Change Current User」「Change the

Active User」を選ぶと、そのサブメニューに登録済みのユーザーが表示される。ここから選択するだけで、いつでもメッセージ交換に使うICQ番号を切り替えられる。



裏ワザ 8

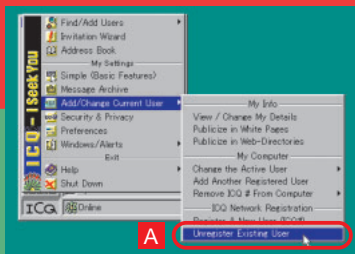
不要なICQ番号は削除せよ!

裏ワザ7で、複数のICQ番号を使い分けるワザを紹介したが、あまりたくさんの番号を登録しても意味がない。それに、ほかのユーザーが自分のICQ番号を登録するときに、どれを登録したらいいのかわからなくなってしまう。そこで今回は、登録したICQ番号を削除するワザだ。

まず「ICQ」ボタンをクリックしてメニューを開き、「Add/Change Current User」「Remove ICQ # From Computer」「Unregister Existing User」を選ぶ。続いて表示されるダイアログで、削除したいICQ番号を選択する。確認のためにパスワードの入力が求

められ、入力すると今度は「本当に削除してもいいの？」と念を押されるが、画面の指示に従っていけば選んだICQ番号が削除される。

この方法では、パソコンからICQ番号の登録が取り消されるだけだ。ICQサーバーからも完全に抹消したいときは、「ICQ」ボタンをクリックしてメニューを開き、「Add/Change Current User」「Unregister Existing User」を選ぶ。続いて表示されるダイアログで、削除したいICQ番号とパスワードを入力すれば削除できる。



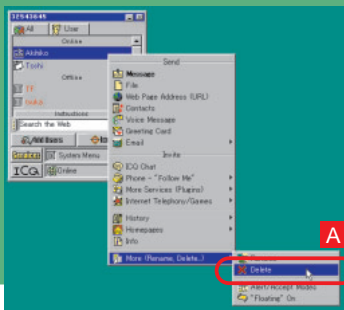
裏ワザ 9

親しくないメンバーは削除せよ!

おもしろがってメンバーを登録していると、コンタクトリストはすぐに登録メンバーでいっぱいになる。中にはほとんどメッセージのやり取りをしないメンバーもいるはずだ。せっかく登録させてもらったのに申し訳ないが、こういう相手は削除してしまおう。

まず、削除したい相手をクリックしてメニューを開き、「More (Rename, Delete...)」

「Delete」を選択する。これで削除完了だ。一度削除してしまってもう元には戻らないので注意しよう。

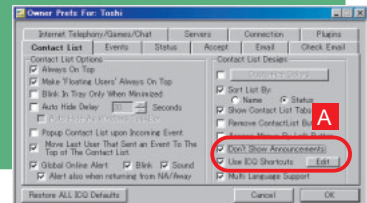


起動時の不要な表示は消せ!

ICQを起動すると、エコーのかかったブザー音に続いて、「Welcome To ICQ」と「ICQ Announcement」の2つのダイアログが表示される。Welcome To ICQにはICQを使用するにあたってのセキュリティ上の注意が書かれ、ICQ AnnouncementにはICQからのお知らせが表示される。うるさいダイアログなので、すぐにICQを起動したいならこのワザだ。

Welcome To ICQを表示しないようにするのは簡単だ。ダイアログ左下の「Don't show this message again」を、チェックすればいい。一方、ICQ Announcementの表示を

やめるには、設定の変更が必要だ。まず、コンタクトリストの左下にある「ICQ」ボタンをクリックして、開いたメニューから「Preferences」を選ぶ。ダイアログの「Contact List」タブをクリックして、表示された画面の「Don't Show Announcements」をチェックする。「OK」をクリックすれば設定は完了だ。これで、次回からブザー音のあとにダイレクトにICQが起動するようになる。



裏ワザ

11

同じメッセージを複数の人に同時に送れ!

同じ内容のメールを複数の相手に送ることがあるように、ICQでも同じメッセージを複数のメンバーに送りたいことがある。こんなときに便利なワザを紹介しよう。

まず1つ目はICQ 99aから追加されたグループ機能を利用する方法だ。グループ名をクリックしてメニューを表示させ、「Send Message To」

グループに登録したメンバー全員に同じメッセージを送れる。

メッセージを送る全員が同じグループに登録されているとは限らない。そういった場合は、2つ目のワザを使おう。まず、メッセージを送るメンバーの1人を選び、メッセージ送信ウィンドウを開く。次に、左下の「More」ボタンをクリックすると、ウィンドウが下に広がり、右下に「Multiple

Recipients」と書かれたボタンが表れる。これをクリックすると、今度はウィンドウが右側に広がる。新しく表示された領域には、コンタクトリストと同じように登録メンバーがリストアップされている。ここからメッセージを送りたいメンバーを選ぶ。これで選択したメンバー全員に同じメッセージが送られる。



裏ワザ

12

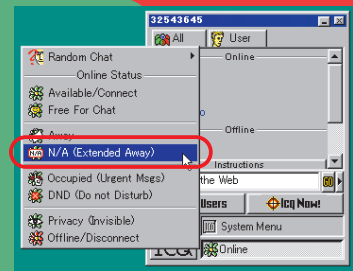
ステータスモードを活用せよ!

ICQを起動していても、ちょっと席を離れたり、席に着いてはいるが忙しくて手が離せなかったりすることがある。ICQはこうしたユーザーの状況を登録メンバーに知らせることができる。これをオンラインステータスといい、メッセージの交換ができる状態を示す「Online」を含めて、全部で8種類のステータスが用意されている。ちょっと席を離れるときは「Away」、会議

などで長時間席を離れるときは「N/A」、緊急のメッセージ以外お断りというときは「Occupied」といった具合だ。

また、実際はオンライン状態だが、ほかのメンバーにはオフライン状態のように見せられる「Privacy」というステータスもある。そして「Online」以外のステータスのときにメッセージを送ろうとした相手には、注意を促す

アラートメッセージが送られる。オンラインステータスの変更は簡単だ。ICQがオンラインの状態のとき、コンタクトリストの下に表示される「Online」をクリックするとメニューが表示される。ここから適当なステータスを選べばいい。



裏ワザ

13

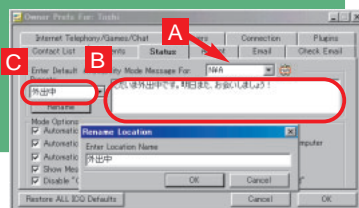
ステータスやアラートメッセージを日本語化せよ!

裏ワザ12のオンラインステータスは便利な機能だが、ステータスの名前も表示されるアラートメッセージも英語だ。この機能をさらに有効に利用するために、オンラインステータスを日本語化するワザを説明しよう。

まず、「ICQ」ボタンをクリックして、メニューから「Preferences」を選ぶ。表示されたダイアログの「Status」タブをクリックすれば準備完了だ。設定を変更したいステータスをリストボックスから選んだら、下の入力フィールドに、新しいアラートメッセージを入力す

る。その左側の「Rename」ボタンをクリックすれば、ステータス名も変えられる。

ステータスを変更すると、「メッセージの変更/確認」ダイアログが表示される。この左下にある「Select Message」ボタンをクリックして、ポップアップメニューから新しく設定したステータス名を選べば、アラートメッセージも新しく設定したものが表示されるようになる。



裏ワザ

14

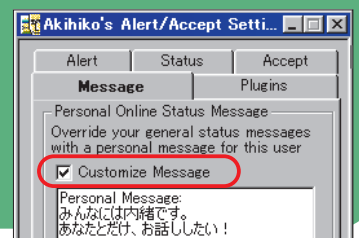
ユーザーごとにステータスやアラートを変える!

裏ワザ12は登録している相手すべてに同様のステータスを表示したり、アラートを送ったりする。しかし、特定の相手にはオフラインに見えるようにしたいといった場合もあるだろう。こんなときに便利なワザを紹介しよう。

まず、設定を変更したいメンバーをクリックし、メニューから「More (Rename, Delete...)」 「Alert/Accept Modes」を選ぶ。画面に5つのタブが付いたダイアログが表示されるので、必要なタブをクリックして設定を変更する。たとえば「Message」タブをクリックして、「Customize Message」にチェックを入れ、入力フィールドに文章を入力する。すると

この相手に対しては、入力した文章が「Preferences」で設定したアラートメッセージに優先して表示されるようになる。

また「Status」タブでは、特定の相手だけにほかのメンバーとは異なるステータスを表示したり、「Alert」タブでは、効果音や「Away」や「N/A」から「Online」に戻ったとき相手に出すアラートを個別に設定したりすることもできる。使い方を誤ると煩雑になるだけだがうまく使えば効果的だ。



裏ワザ 15

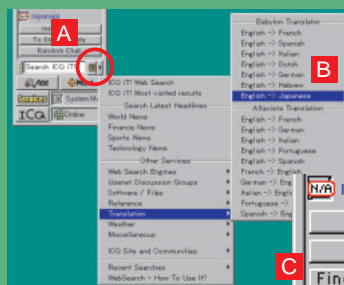
翻訳機能を活用せよ!

ICQで知り合った海外の友人とメッセージのやり取りをしている人も多いだろう。でも、「この単語はどういう意味?」ということもしばしば、ICQにはこんなときに使える便利なワザがあるのだ。

「Web Search Panel」の「Other Services」には、翻訳サービスもあるのだ。利用できる翻訳サービスは、「Altavista Translation」と翻訳ソフト「瞬訳名人バビロン」を開発したバビロン社の「Babylon Translator」の2種類がある。このうちBabylon Translatorでは、英語から日本語への翻訳もできるので、日本人にとっても利用する価値大だ。

たとえば、「customize」の意味を調べるには、の矢印ボタンをク

リックして表示されたメニューの「Other Services」から「Babylon Translator」の「English -> Japanese」を選ぶ。次に、入力フィールドに「customize」と入力して、「GO」ボタンをクリックすればよい。数秒待てば、WWWブラウザが起動して日本語の意味が表示される。



裏ワザ 16

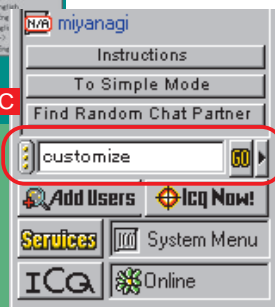
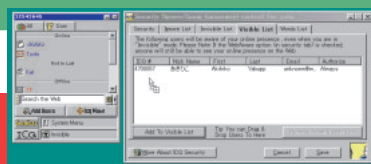
秘話モードを利用せよ!

第三者に邪魔されずに、特定の相手とじっくりメッセージのやり取りをしたいときがある。たとえば、仕事の打ち合わせやデートの約束をするときなどだ。こんなときはこのワザ「秘話モード」を利用しよう。

まず、「ICQ」ボタンをクリックし、メニューから「Security & Privacy」を選んだら、「Visible List」タブをクリックする。ここに、コンタクトリストからこっそり話したいメンバーをドラッグ&ドロップすれば、その相手がリストに登録

される。オンラインモードを「Privacy (Invisible)」にすると、通常、ほかのメンバーのコンタクトリストには「Offline」と表示される。ところが、「Visible List」に登録した相手にだけは「Online」と表示されるのだ。

ただし、裏ワザ26で説明すると、My Communication Centerには「Online」と表示され、ウソをつけていることがバレしてしまうので注意しよう。



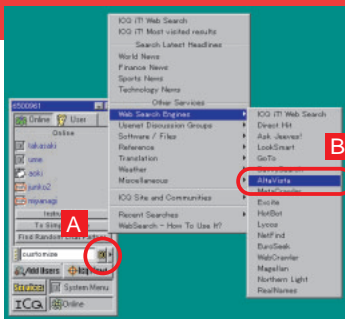
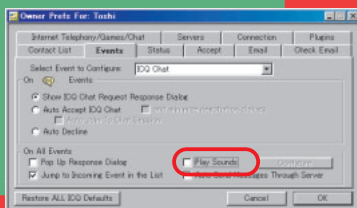
裏ワザ 17

効果音を消せ!

ICQではメッセージが届いたり、ファイルが送られてきたりすると、それぞれ違った効果音が再生される。しかし、仕事などに鳴るとほかの人の迷惑にもなり、非常に困ってしまう。この効果音を消したり変更したりするワザを説明しよう。

効果音を消すには、「ICQ」ボタンをクリックしてメニューから

「Preferences」を選び、「Events」タブをクリックする。画面下部の「Play Sounds」のチェックをはずせば、全効果音が再生されなくなる。



メッセージのやり取りをしながら、その話題について検索してみようと思うことがある。このちょっとしたワザを使えば

気軽に検索できるようになるはずだ。ICQ99aは、従来バージョンのICQ

が持つイメージをはるかに超えるさまざまな新機能を備えている。その1つがコンタクトリストの下にある「Web Search Panel」だ。ここに、「Altavista」や「Excite!」といった代表的な検索エンジンを使ってICQから検索できる「Web Search Engines」がある。の矢印ボタンをクリックして表示されるメニューから「Web Search Engines」を選ぶ。表示され

裏ワザ 18

サーチ機能を利用せよ!

サブメニューから使いたい検索エンジンを選択する。ただし、登録されているのは英語版検索エンジンだけだ。検索エンジンを指定したら、パネル上の入力フィールドに検索キーワードを入力する。右側の「GO」ボタンをクリックするとWWWブラウザが起動して、指定した検索エンジンにアクセスし、数秒後には検索結果が表示される。



裏ワザ 19

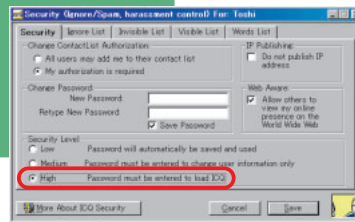
セキュリティレベルを「High」にせよ!



マシンの前を通りかかった人が、何気なくメッセージログを見たり、冗談半分でパソコンの所有者のフリをしてメッセージを送らないとも限らない。悪気はなくても、いたずらはいたずら。特に職場や学校では、こうしたトラブルを避けるためにちょっとしたワザを使おう。

「ICQ」ボタンをクリックして、メニューから「Security & Privacy」を選択。表示されたダイアログの「Security」タブをクリックし、「Security Level」で「High」をチェックする。右下の「Save」ボタンをクリックするとパスワードを求められる。セキュリティレベルを「High」にすると、個人情報

を変更したり、セキュリティやプライバシーの設定を変更したりするときだけでなく、ICQを起動するたびにパスワードを要求される。面倒くさいと思うかもしれないが、安全を考えたらこの程度のことはいちばんいい。面倒くさいと思っても我慢しよう。



裏ワザ 20

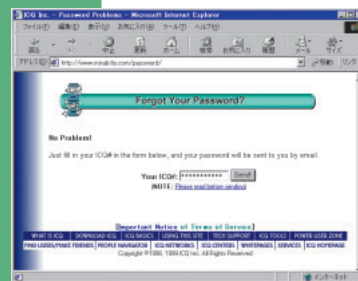
パスワードを忘れても慌てるな!

裏ワザ19のようにセキュリティレベルを「High」に設定すると、個人情報を変更するときはもちろん、ICQを起動するたびにパスワードを入力しなければならなくなる。面倒くさいが、これも安全のためだ。

しかし、パスワードを忘れてしまったら? こんなときは慌てずにこのワ

ザを使おう。このワザは非常に簡単。ICQのウェブサイトで調べればいいのだ。アクセス先のURLは「http://www.mirabilis.com/password/」。このページにある入力フォームに自分のICQ番号を入力し、「Send!」ボタンをクリックすれば、登録時に指定した

メールアドレス宛てに、パスワードが書かれたメールが送られてくる。パスワードを書いたメモ用紙をディスプレイに貼っておくのは論外だが、このURLはブックマークに登録しておくとい



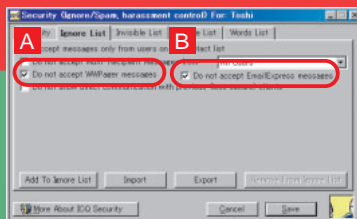
裏ワザ 21

むやみにメッセージを受け取るな!

My Communication Centerには「World-Wide-Pager」と呼ばれる機能が付いている。これはICQ版のポケベルだ。My Communication Centerにアクセスすれば、ICQを持ってなくても、ICQユーザーにメッセージを送れる。これはコミュニケーションを広げる便利な機能だが、コンタクトリストに勝手に登録されないように設定してあっても、World-Wide-Pagerを使えば、誰でもメッセージを送ってしまうという問題がある。この問題を回避するワザを紹介しよう。

「ICQ」ボタンをクリックし、メニューから「Security & Privacy」を選択する。設定は「Ignore List」タブをクリックした画面で行う。ここに並んでいる5つのチェック項目のうち、上から3番目の「Do not

accept WWPager messages」にチェックを入れればWorld-Wide-Pagerからのメッセージを無視できるようになる。ついでに、その右の「Do not accept Email Express messages」もチェックしておこう。ICQのユーザー登録をすると、ユーザーホームページが作られるだけでなくICQ番号@pager.icq.comというメールアドレスも発行される。このメールアドレス宛てに送ったメールをEmailExpressという、ICQが受信する。EmailExpressはICQ番号を知っていれば誰でも出せてしまう。送信されたら否が応でも受信しなければならないが、「Do not accept EmailExpress messages」をチェックしておけば受信しなくてすむのだ。

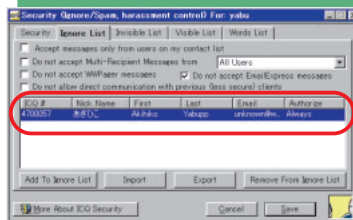


裏ワザ 22

しつこい相手は拒否せよ!

ICQを使った嫌がらせメッセージやいたずらメッセージ、迷惑な勧誘メッセージを受け取ることがある。こうした内容のものは無視するのがいい。しかし、いくら無視してもしつこくメッセージを送ってくるようならこの「Ignore List」に登録してしまうというワザを使おう。このリストに登録した相手からのメッセ

ジは、ICQが受信を拒否してくれる。「ICQ」ボタンをクリックして、メニューから「Security & Privacy」を選び、「Ignore List」タブをクリックする。相手がコンタクトリストに登録されているときは、コンタクトリストからIgnore Listにドラッグ&ドロップすればいい。登録されていない場合は、「Add To Invisible List」ボタンをクリック。ICQ番号やメールアドレスなどで該当者を検索できる。



裏ワザ 23

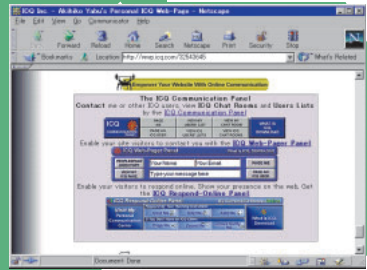
ホームページにICQの機能を追加せよ!

人気のICQとはいえ、知人や友人のすべてが使っているわけではない。強引にインストールさせるのもなんだし……というときに便利なワザを紹介しよう。自分のホームページにICQの機能を付けるのだ。

「Services」ボタンをクリックして開いたメニューから「My ICQ Page」「My Communication Center」を選択する。するとWWWブラウザが起動して「Personal ICQ Web」というページを表示する。この画面の一番下までスクロールしよう。

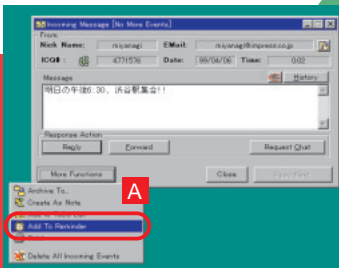
「Empower Your Website With Online Communication」と書かれたコーナーがあるはずだ。そこではホームページにアクセスした人がページ所有者とコミュニケーションするための、3種類の「パネル」が紹介されている。「ICQ Communication Panel」がメッセージ送信専用のウェブ版のICQで、「ICQ Respond-Online Panel」は送受信可能なウェブ版のICQだ。名前をクリックすると、それぞれの説明ページにアクセスし、必要なファイルをダウンロードできるよう

になっている。パネルをホームページに取り付ける方法は、それほど難しくはない。ダウンロードした圧縮ファイルを解凍してサンプルHTMLファイルと画像ファイルを取り出したら、サンプルファイルの指定された場所を自分のICQ番号に書き替える。あとはパネル部分のHTMLソースを自分のホームページにコピーして、画像ファイルと一緒にサーバーにアップロードするだけだ。



裏ワザ 24

PIM機能を利用せよ!



よく、待ち合わせの時間が書かれたメッセージや、仕事の予定が書かれたメッセージが届くことがある。このメッセージを再度見ようと思っても、なかなか見つからないことがよくあるだろう。こんなときに便利なワザを紹介しよう。「Services」ボタンをクリックすると開くメニューに、「Reminder」、「Notes」、「ToDo」の3つ項目がある。「Reminder」は、設定した時間になるとアラームが鳴

りタイマーだ。同時に、Reminder Noteに書いておいたメモが表示される。「Notes」はディスプレイに貼るメモ用紙のようなもの。そして、「ToDo」は仕事リストだ。今日やる仕事、今週やる仕事をToDoに登録すると、タスクトレイにやるべき仕事があることを示す「2do」アイコンが表示される。この3つのPIM機能を利用するのだ。メッセージ受信ウィンドウの左下にある「More Functions」ボタンをク

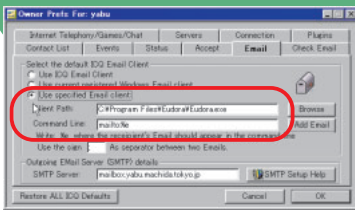
リックしてみよう。表示されたショートカットメニューを見るとわかるように、受信メッセージをこの3つに「書き出す」ことができる。たとえば、「今日6時半に渋谷駅で会いましょう」というメッセージを受け取ったら、約束を忘れないように「Notes」に移してデスクトップに貼っておくといい。あるいは約束の時間に遅れないように、「Reminder」に移して、アラームが6時ちょうどに鳴るようにしておいてもいいだろう。

裏ワザ 25

ICQからメールを送れ!

ICQはメール機能(送信専用)を内蔵しているが、相手に届いたメールは文字化けしてしまうという問題がある。しかし、あきらめるのは早い。ふだん利用している電子メールソフトを使うというワザがあるのだ。「ICQ」ボタンをクリックして表示されたメニューから「Preferences」を選び、「Email」タブをクリックする。初期設定では「Use ICQ

Email Client」がチェックされている。まず、これを「Use specified Email client」に変える。次に「Browse」ボタンをクリックし、いつも使っているメールソフトのプログラムファイルを指定する。これで設定完了だ。メールを送りたい相手の名前をクリックして、表示されたメニューから「Email」「Send Email」を選ぶと、設定したメールソフトが自動的に起動する。

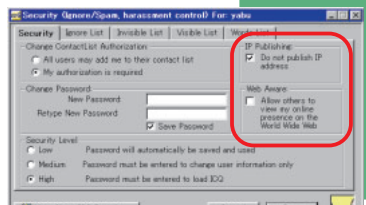


裏ワザ 26

My Communication Centerに注意せよ!

ICQ番号を登録するとICQのウェブサイト「My Communication Center」と呼ばれるユーザーホームページが作られる。「Services」ボタンをクリックして、メニューの「My ICQ Page」「My Communication Center」を選べば自分のページにアクセスする。積極的にメッセージ友だちを作りたければ、こ

こに載る情報の中で特に気に付けたいのが、オンラインステータスとIPアドレスだ。ステータスを「Privacy」に設定しても、このページには「Online」と表示されてしまうのだ。また、IPアドレスを公開すると、侵入など悪質なたずらをされる可能性がある。この2つの情報を非公開にするには、「ICQ」ボタン「Security & Privacy」「Security」タブで「IP Publishing」にチェックを入れ、その下の「Web Aware」のチェックをはずせばいい。



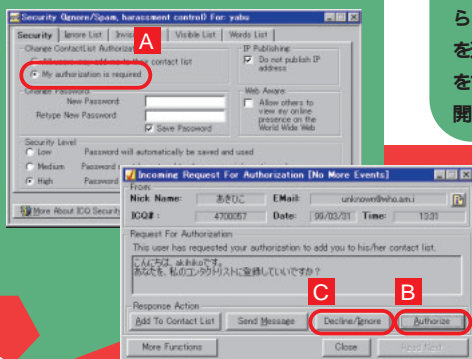
裏ワザ 27

無制限にコンタクトリストに登録させるな!

世界中の人と文字でおしゃべりできるのが、ICQの楽しみの1つだ。しかし、残念ながらいたずら半分、からかい半分のメッセージも少なくない。ダイレクトメールまがいの売り込みメッセージが届くこともある。自分のICQ番号が勝手に相手のコンタクトリストに登録されないように設定しておけば、こうした迷惑なメッセージを防ぐことができる。

まず、「ICQ」ボタンをクリックしてメニューを開き、「Security & Privacy」を選択する。次に、開いたダイアログの「Security」タブをクリックする。「Change ContactList Authorization」には、2つの項目がある。「All users may add me to their contact list」がチェックされ

ているときは、誰にでも勝手に自分のICQ番号に登録されてしまう。だが、下の「My Authorization is required」をチェックしておけば、OKを出さない限り登録できなくなるのだ。「My Authorization is required」をチェックしておくと、コンタクトリストに登録される前に相手から承認を求めるメッセージが届く。「Authorize」ボタンをクリックすれば承認、「Decline/Ignore」ボタンが拒否だ。



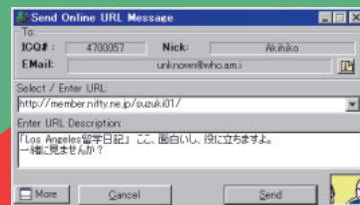
裏ワザ 28

一緒にウェブツアーを楽しめ!

ICQはテキストメッセージだけでなく、URLも送信できる。受信したURLは、ブックマークに登録したり、ボタンをクリックするだけでWWWブラウザに表示することもできる。この機能を使えば、離れた場所にいる相手と、メッセージを交わしながらウェブツアーを楽しめるのだ。

URLを送る手順は、コンタクトリストで相手のニックネームをクリックし、ショートカットメニューから「Web Page Address (URL)」を選べばよい。相手に伝えたいURLをすでにWWWブラウザで開いてあれば、表示されたダ

イアログに自動的にそのURLが入力される。ダイアログ下段の入力フィールドには、簡単な説明を入れておくと親切だ。「Send」ボタンをクリックすれば、URLと説明が送信される。受信側の操作も、通常のメッセージと変わらないし、受信ウィンドウにはURLと説明が表示され、「Add To Bookmark」ボタンをクリックすれば、WWWブラウザのブックマークに自動的に登録される。ICQ仲間と一緒にウェブサイトを見てみたいときは、「Go To URL」ボタンをクリックだ。



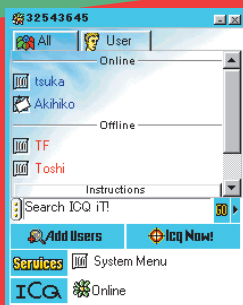
裏ワザ 29

デザインを変更せよ!

ICQの画面はちょっと地味。最後にこのデザインを派手にするワザを紹介しよう。前バージョンのICQには、画面デザインをカスタマイズするための「ICQ Plus」と

いうユーティリティがあった。そのバージョン99a 対応版もすでにリリースされているのだ。ICQ Plusの設定ダイアログを日本語化するパッチまである。興味があれば、下のURLからダウンロードしてみよう。

ICQ Plus 入手先: <http://www.icqplus.com/>
ICQ Plus 日本語化パッチ入手先: <http://www.atw.ne.jp/pockets/cyber/icqplus/>



裏ワザ 30

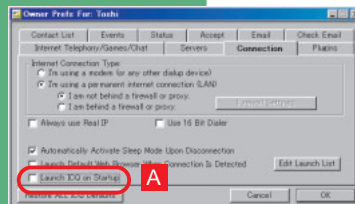
パソコン起動時の自動接続を解除せよ!

ICQはパソコンを起動すると同時に自動的に起動し、頼みもしないのに勝手にインターネットに接続してしまう。これをやめさせる方法がある。

まず、「ICQ」ボタンをクリックして、メニューから「Preferences」ダイアログ「Connection」タブを選択する。Connectionダイアログの「Launch ICQ on Startup」のチェックをはずすと、ICQは自動的に起動しなくなる。

ICQの起動と同時にインターネットに接続してしまうのが問題だというのなら、次の設定をしてみよう。まず、IE4.0x/5.0の「ツール」 「インターネットオプション」を選び、「インターネットプロパティ」を開く。ダイアログの構成はIEのバージョンによって異なるが、続いて「接続」タブをクリックする。ここで、IE4.0xは「設定」ボタンをクリックして表示される画面で「自動的に接続して、購読を

更新する」、IE5.0は「ネットワークが存在しないときには、ダイヤルする」または「通常の接続でダイヤルする」のチェックをはずす。これで自動的にダイヤルアップネットワークが立ち上がらないようになる。





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp